



## Q 岡義博法律事務所報 第13号

高松市丸の内10番地1 大和生命ビル4階  
TEL (087) 821-1300  
FAX (087) 821-1833

### 20XX年

紀元20XX年。この頃には科学はますます進歩し、世界的に臓器移植は当然のこととなった。我が国においても広く臓器移植が認められるようになった。医療技術的にも法律的にも、臓器移植は格段に発展した。20XX年においては、臓器移植は広く人々に支持されるに至った。

A氏も移植を希望している1人である。A氏55才、手広く事業を営んでいる会社経営者である。A氏は永年心臓を患っているほか、近年になって肝臓も悪くしており、そのほか胃癌の疑いも持たれている。体中ボロボロになっているが頭はしっかりしている。A氏は、臓器の移植を受けて長生きしたいと考え、臓器移植提供者（ドナー）が現れるのを待ち続けている。長生きをして事業をもっと拡大させるのだ。

そして、待ち続けたドナーがようやく現れた。B君22才、大学生。B君は交通事故に遭い脳死状態になった。B君は生前に臓器の提供の意志を持っており、家族も提供を承諾した。B君がA氏のドナーになることになった。手続きもすみ、手術が行われた。A氏の脳がB君に移しかえられたのだ。手術は成功した。A氏はB君の体の中で生き続けてゆくのだ。

所長弁護士 岡 義博

脳が生きている限り、このような移植をくりかえすことで、A氏は永遠の生命を持ち続けることになる……。

紀元20XX年。この頃にはクローリン手術も認められるようになった。クローリンとは卵子を受精させるのではなく、卵子に直接に遺伝子を組み込んで、全く同じ遺伝子を持つ生命体を誕生させる手術である。20XX年には、このような手術も認められるに至った。

X氏は自営業、45才。X氏は若い頃、プロ野球選手になりたかったが、夢かなわず、今日に至っている。しかし、何としても自分の夢をかなえたい。X氏は自分の遺伝子のクローリンを誕生させ、生まれた子供をプロ野球選手にしたいと考えた。手続が終わり、X氏の遺伝子を組み込んだ卵子が培養器におさめられた。後は待つだけだ。10ヶ月がすぎ、X氏と全く同じ遺伝子を持った赤ん坊が誕生した。この子をプロ野球選手にするため、X氏は幼少の頃から、この子を英才教育するつもりだ。自分の果たせなかつた夢を、この子にかけることができるのだ。X氏はいくつものクローリンを作ることによって、何回も人生をやり直すことができるようになる……。



### 法の女神・テミス

この像は、ギリシャ神話の「法の女神」テミス（Themis…ギリシャ語で、「掟」「習慣」「法」「正義」を意味します）を形どったものです。

右手に掲げるはかりは、公平を象徴するとともに、悪の重さをはかり、剣は力による貫徹を象徴し、目隠しは無私をあらわすものといわれています。

お金を借りた時には、普通、利息を払うことになります。お金を借りる契約は、法律的には金銭消費貸借契約といいます（民法587条）。お金の貸し借りの契約を無利息とすることはもちろんできます。利息を付けると約束したが、利率を定めなかった時は、法定利率によることになります。民事の法定利率は年5分です（民法404条）。

法定利率以上の高い利息を約束することもできます。但し、利息の上限は利息制限法によって規制されています。元本10万円未満の場合は年2割、元本が10万円以上100万円未満の場合は年1割8分、元本が100万円以上の場合は年1割5分が制限利息です（法1条1項）。損害賠償額を予定する場合はこの2倍が上限となっています（法4条）。

借りた人が利息制限法の制限を超える利息を支払ってしまった場合、法律では、返還請求できないとなっていますが（法1条2項）、最高裁判所の判例は、超過分は当然元本に充当されるし、元本を超えて支払った時には返還請求できるとしています。

ところで、貸金業の登録をしている業者については、右の制限利息を超える利息の受領が認められる場合があります。それは、契約時に債務者に対し法定事項を記載した契約書

## 身近な法律シリーズ(13)

### 利息の話

面を交付している場合で、支払の際に債務者に対し法定事項を記載した受取書面を交付しており、債務者が利息として任意に支払いをした場合です。これは、利息制限法を超える利息の約束が無効であることには変わりないけれども、任意に支払ってしまうと、それは有効な支払いになるとします。その上限は、現在では年約40%となっています。この率を超える金利の約束・受領をした者には刑罰が課せられます（出資法5条）。しかし、右の約40%までなら、処罰されることはなく、任意の支払があれば業者は受領することができるので、利息制限法を超えて40%までの範囲はグレーゾーンと呼ばれています。

尚、日掛け業者と呼ばれる貸金業者については、制限超過利息の受領が認められる範囲が広くなっています。このような日掛け業者として認められるのは小規模の営業者を貸付の相手とし、かつ、返済期間の70%以上の日数にわたって、借主の元に集金に行く方法で取り立てる等の要件を満たす業者に限られています。結局、手間ひまをかける業者については高利を認めようというのですが、実際にはこのような要件を満たさないので高利を取っている業者もいます。

## 高松ウォッチング

事務局 E・O

最近、交通機関がとても便利で、高松一東京間も日帰りのできる感覚になっています。

つい先日、知人のお祝いごとがあり、東京行きを予定していましたが、その日に台風がやってきそうな様子。何としても行きたい私は、急きょ飛行機をやめ、新幹線で行くことにしました。

朝5時「さあ、行くぞ」。ところが、予約していたタクシーが来てくれない。“ウワー”慌てて、主人をたたき起こし、車で駅へ向かった。滑り込みセーフ！

一人旅は結婚以来ほとんど無し。「何と箱入りおばさんになったことか……」ちょっぴり独身気分。

やっと東京に着いた。やはり外は雨。折り畳みのカサをさそうとゲイと引っ張ったが、これがいけなかった。何故かカサの布の部分と棒が離ればなれになってしまった。

「どうしよう。エー、知らない人ばかり

だー！濡れるよりましだー！」

布は頭にかぶり、棒は指揮棒と化した。棒を振って歌って歩くしかない。

両手に荷物と棒を持ち、布をかぶって徒步10分。やっと、目的地へ着いた。苦労（？）したかいあってとても楽しいひとときが過ごせました。

皆との別れを惜しみつつ、一路高松へ。帰りは、台風の影響が出て、JRのダイヤが大いに乱れ、我が家に着いたのが夜の11時。

家でテレビの台風情報を一日観ていた主人が、ぱつりと一言。「今度の台風は大変だったね……」

この台風19号は速度が遅く、結局この日、飛行機は飛んでいました。高松に上陸したのは翌日でした。



外部の方からの投稿です

## Young-Man!

事務局 H・S

プリント俱楽部で写真を撮ったことがありますか？（略して）プリクラとは撮った写真が16枚の小さなシールになって出てくる街角やゲームセンターなどにある機械のことです。フレームや背景が選べ、ディズニーや昔懐かしのアニメ、芸能人と一緒に写れるのもあります。モノクロやセピアにすることもできます。

私の場合、無理をして5人家族全員で狭いスペースに入って撮りました。父は撮る前に変な顔の練習をしただけに一番前でしっかり変な顔。母は、それを見て大笑い。妹2人は両脇でにっこり。私はといえば、ぎゅうぎゅう詰めの中、一番後ろでライトも届かず、心霊写真のように写っていました。

## キムチな話

韓国と言えば、「キムチ」。私は韓国に行くことが決まった時から、思う存分キムチを食べることを第一の目的とした。時々もらう土産物のキムチを少しづつ食べて我慢していた私は、その時を待ち望んだが、その機会はソウル第一日目の夜に早速訪れた。店に入り席に着くと、ドン、ドンと皿に山盛りのキムチが出てきたのである。しかし、あんなに楽しみにしていたキムチだったが、箸を出すのには、勇気が必要だった。私が日本で見たどのキムチよりも、唐辛子で真っ赤なのである。まずは、その色に驚かせられた。しかし、ここで躊躇したのでは韓国が味わえない。思い切って、白菜の端を少し食べた。辛い!!けど、美味しい～。キムチを口に運ぶ量は一気に増えた。辛さに慣れてきて、調子に乗った私は焼き肉に付いてきた青唐辛子の様な生野菜をボリボリとヘタの辺りまでかじってみた。すると、ものすごい辛さがノドの奥からこみ上げ、額や鼻の下からは汗が吹き出た。辛い!!!

これは、本当に辛かった。思わず辛さを押さえるため、キムチを食べたくらいである。

これを機にキムチ摂取量は増えたが、滞在2日目の夜、自分はまだ甘いと思う出来事に出くわした。街中の餃子専門店のこと…。



そこでも当然山盛りのキムチが出されたので、おいしくいただいていると、店の人が小脇にステンレス製の入れ物を抱え、客のテーブルでバサバサと何かを皿に移しているのが目に入った。よく見ると、なんとキムチをその入れ物から移していたのである。韓国ではキムチのお代わりは自由だが、それにしても大量のキムチのお代わりである。いくらキムチ摂取量が増えた私とはいえ、さすがに「お代わりなんかできんわ…」と思った。しかし、キムチと格闘している隣のテーブルの日本人観光客に先輩風を吹かせなければならない。お代わりをしたカラッポの皿を残し店を後にしたのであった。

そして、韓国最後の夜。これが、最後だという気持ちが拍車をかけ、アッ！と言う間に一皿目のキムチはなくなった。私の第一目的である「キムチを思いっきり食べる」はここに見事達成され、キムチのお代わりデビューも果たしたのである。

翌日、目的達成の私は、意気揚々と帰りのバスに乗り込んだ。が、ここに、韓国に最大の未練を残した人が一人いた。垢スリを第一目的としたEさんである。垢スリは韓国に着くと全員にあっさり却下され、結局その目的を達成できないまま帰路についたが、一人で垢スリッパーを計画しているのを私は知っている。(T・I)

## エトセトラ

とある美術館へ行く途中、外国人観光客らしき女性が地図を広げて、どこかを探している様子。と、私の視線に気がついたのか、バッヂリ目があってしまった。自分も地理不慣れではあったが、何とかなると思って近寄ると、私が行こうとしている美術館が目的地だということがわかった。しかし、実は自分もそこに行くのに迷子になっているところだとは言

事務局 T・I

えない。ところが英語で書かれた彼女の地図をよく見ると、私のより随分詳しく書かれていたので、目的地は難なく見つかった。そこで、私は自信満々で「Shall we dance？」。困った顔の彼女。何か変なことでも？彼女は笑いながら「Sall we go？」。オー・マイ・ミイティイク！

## \*お知らせ\*

住所等の誤り、並びに変更等がございましたら、お手数ですが、当事務所まで御連絡下さい。